# 60分で学ぶE2Eテスト(テスト実装編)

### 今日お伝えしたいこと

- テスト自動化そのものは難しくありません
- 自動化の最大の目的は、自動化を通じて あいまいな部分をなくす ことです
  - あいまいな部分が残っていると、不安定で読みにくいコードになります
- ユーザー目線で書いた E2Eテストコードは開発を助ける資産になります

**あいまいさを排除した、ユーザー目線のテストコードの書き方** をお伝えします

### 今日お話しできないこと

- 自動化の技術選定をどのように行うか
- 自動化やプログラミングに必要な基礎知識の説明
  - ∘ JavaScriptの文法
  - 。 コマンドラインの使い方

#### テストに使うツール

#### **Cypress**

デベロッパーフレンドリーなE2Eテストツール

- NodeJSで動作する(=JavaScriptで記述する)
- Chrome/Firefoxに対応
- テストコードの作成やデバッグを楽にする機能がいろいろある

## 準備

#### NodeJSのインストール

公式サイトからダウンロードしてください

https://nodejs.org/ja/

または、Macで brew コマンドが使える人はこちらでもOK

\$ brew install node

## 準備

#### インストール

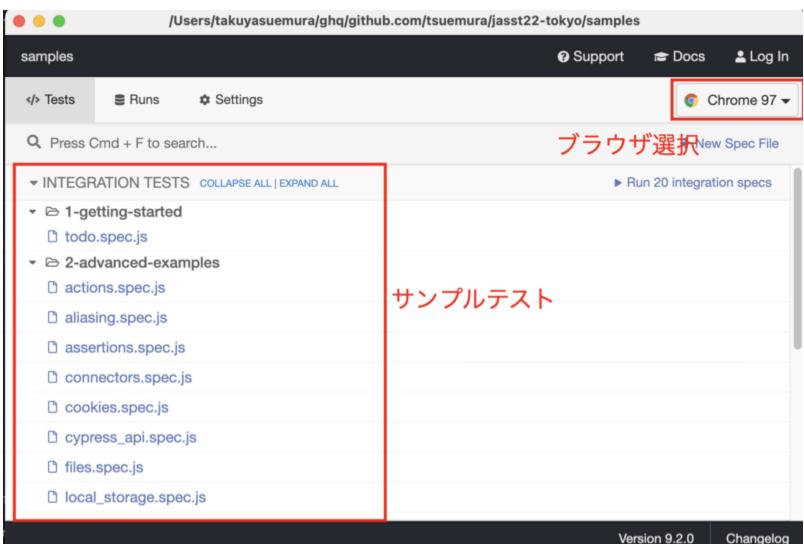
#### コマンドラインで以下を実行

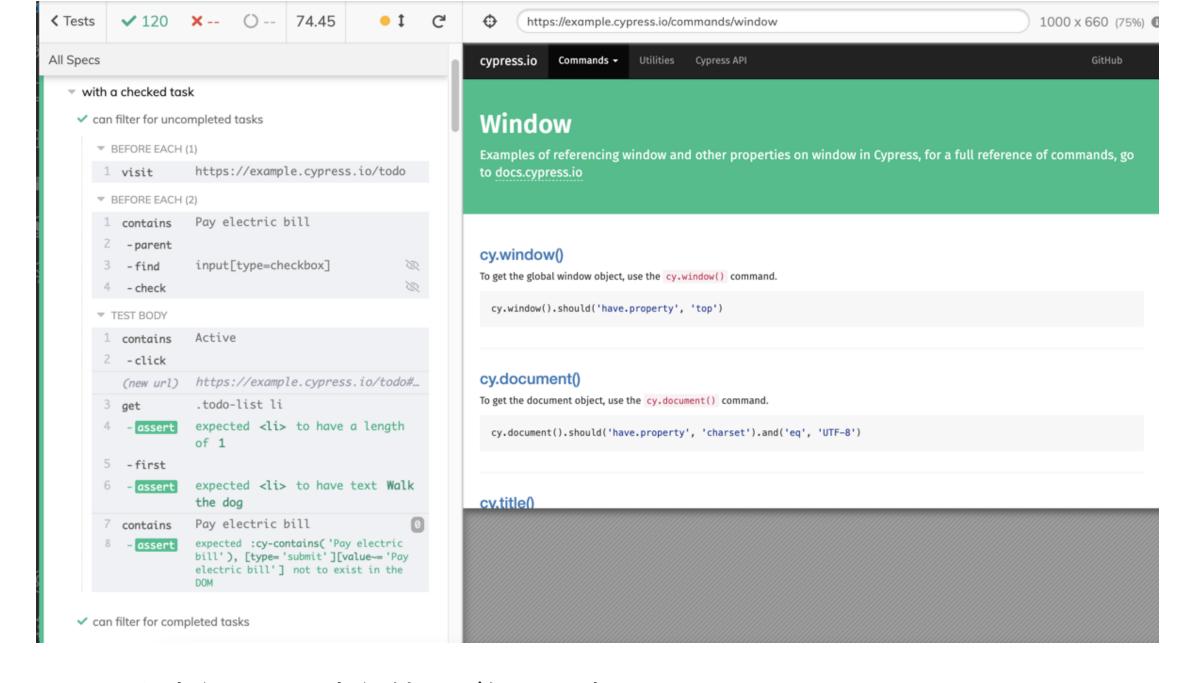
- \$ mkdir jasst22tokyo
- \$ cd jasst22tokyo
- \$ npm init -y
- \$ npm install cypress

## 起動

\$ npx cypress open

初回起動時に設定ファイルとサンプルのテストコードが生成されます





テストを実行すると実行結果が細かく表示されます

### 早速書いていきます

- 非会員で予約
- 会員登録→予約→ログアウト
- プレミアム会員でログイン→予約→ログアウト
- 一般会員でログイン→予約→ログアウト
- 一般会員の画面にプレミアム会員限定プランが表示されないこと
- 非会員の画面に一般・プレミアム会員限定プランが表示されないこと

# 非会員で予約するシナリオの手順(1/2)

- 1. https://hotel.testplanisphere.dev/ja/ を開く
- 2. メニューから「宿泊予約」を選択
- 3. 宿泊プラン一覧から「お得な特典付きプラン」の「このプランで予約」を選択
- 4. 宿泊日を翌月1日に設定
- 5. 宿泊数を7泊に設定
- 6. 人数を2に設定
- 7. 朝食バイキング、昼からチェックインプラン、お得な観光プランを選択
- 8. 氏名に「テスト太郎」を入力
- 9.

# 非会員で予約するシナリオの手順(2/2)

- 9. 確認のご連絡をメールに設定
- 10. メールアドレスにhoge@example.comを設定
- 11. ご要望・ご連絡事項に「テスト」と入力
- 12. 予約内容を確認するボタンを選択
- 13. 宿泊予約確認画面で、以下を確認
  - i. 合計金額が121,000円であること
  - ii. 期間、人数、追加プラン、お名前、確認のご連絡、ご要望・ご連絡が 入力通りになっていること
- 14. この内容で予約するボタンを選択し、以下を確認
  - i. 予約が完了しましたダイアログが表示されること

cypress/integration/smoke\_test.js を作成

```
describe('スモークテスト', () => {
    it('非会員で予約', () => {
        // ここにテストコードを書く
    })
})
```

describe ~ it は「何をテストするのか」を書く部分

#### 設計したテスト手順をそのままコメントとして書いちゃえ

```
describe('スモークテスト', () => {
it('非会員で予約', () => {
 // 1. https://hotel.testplanisphere.dev/ja/ を開く
 // 2. メニューから「宿泊予約」を選択
 // 3. 宿泊プラン一覧から「お得な特典付きプラン」の「このプランで予約」を選択
 // 4. 宿泊日を翌月1日に設定
 // 5. 宿泊数を7泊に設定
 // 6. 人数を2に設定
 // 7. 朝食バイキング、昼からチェックインプラン、お得な観光プランを選択
 // 8. 氏名に「テスト太郎」を入力
 // 9. 確認のご連絡をメールに設定
 // 10. メールアドレスにhoge@example.comを設定
 // 11. ご要望・ご連絡事項に「テスト」と入力
 // 12. 予約内容を確認するボタンを選択
 // 13. 宿泊予約確認画面で、以下を確認
 // 1. 合計金額が121,000円であること
 // 2. 期間、人数、追加プラン、お名前、確認のご連絡、ご要望・ご連絡が入力通りになっていること
 // 14. この内容で予約するボタンを選択し、以下を確認
 // 1. 予約が完了しましたダイアログが表示されること
})
```

#### テスト対象のサイトにアクセス

```
describe('スモークテスト', () => {
    it('非会員で予約', () => {
        // 1. https://hotel.testplanisphere.dev/ja/ を開く
        cy.visit("https://hotel.testplanisphere.dev/ja/index.html");
    })
})
```

- コマンドは(一部の例外を除き) cy から始まる
- cy.visit() は指定したURLに移動するコマンド

```
describe('スモークテスト', () => {
    it('非会員で予約', () => {
        // テスト対象のサイトにアクセス
        cy.visit("https://hotel.testplanisphere.dev/ja/index.html");
        // 2. メニューから「宿泊予約」を選択 ←イマココ
    })
    })
})
```

#### HOTEL PLANISPHERE



Cypressでは contain() を使って 特定の文字を含む要素を指定できる

```
- `宿泊予約` をクリック
↓
cy.contain('宿泊予約').click()
```

```
describe('スモークテスト', () => {
  it('非会員で予約', () => {
      // テスト対象のサイトにアクセス
      cy.visit("https://hotel.testplanisphere.dev/ja/index.html");
      // 2. メニューから「宿泊予約」を選択
      cy.contain('宿泊予約').click()
      })
  })
```

### 自動化は難しくない

テスト手順をそのまま1:1対応でプログラミングすれば、それがテストコード

"https://hotel.testplanisphere.dev/ja/index.html" にアクセスする

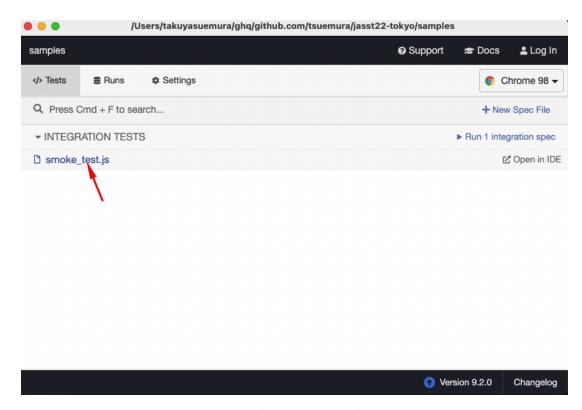
↓
cy.visit("https://hotel.testplanisphere.dev/ja/index.html");

"宿泊予約" をクリックする
↓
cy.contains('宿泊予約').click()

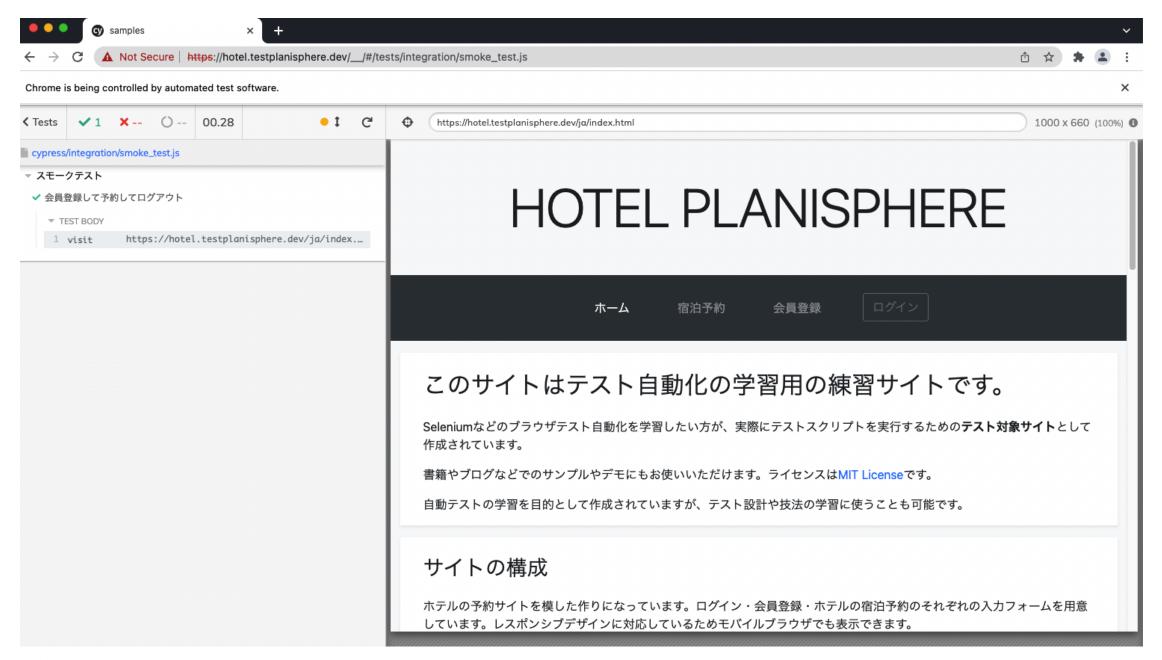
## 実際に動かしてみよう

コマンドラインから以下を実行する

\$ npx cypress open



smoke\_test.jsをクリック

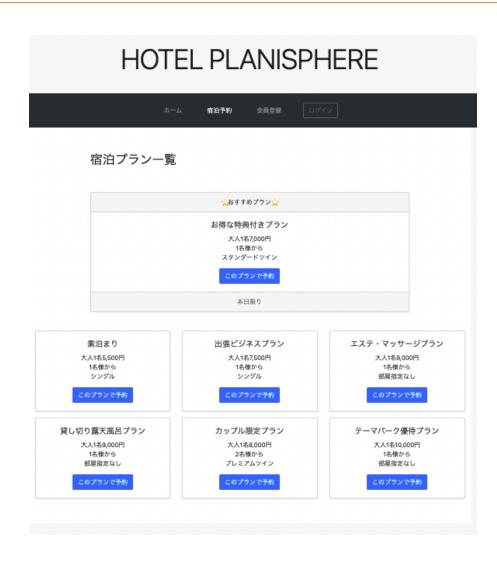


ブラウザが開いて、URLに遷移できた

#### 宿泊プランの選択

```
describe('スモークテスト', () => {
it('非会員で予約', () => {
 // テスト対象のサイトにアクセス
 cy.visit("https://hotel.testplanisphere.dev/ja/index.html");
 // 2. メニューから「宿泊予約」を選択
 cy.contain('宿泊予約').click()
 // 3. 宿泊プラン一覧から「お得な特典付きプラン」の「このプランで予約」を選択 ←イマココ
```

#### 宿泊プランの選択



複数の宿泊プランから 「お得な特典付きプラン」を選択した い

## 試しに書いてみよう

お得な特典付きプラン を含む 宿泊プラン の このプランを選択 をクリックする

cy.contains('お得な特典付きプラン').contains('このプランで予約').click()

このコードで動くかな.....? 😕

## 目当ての要素が見つからない

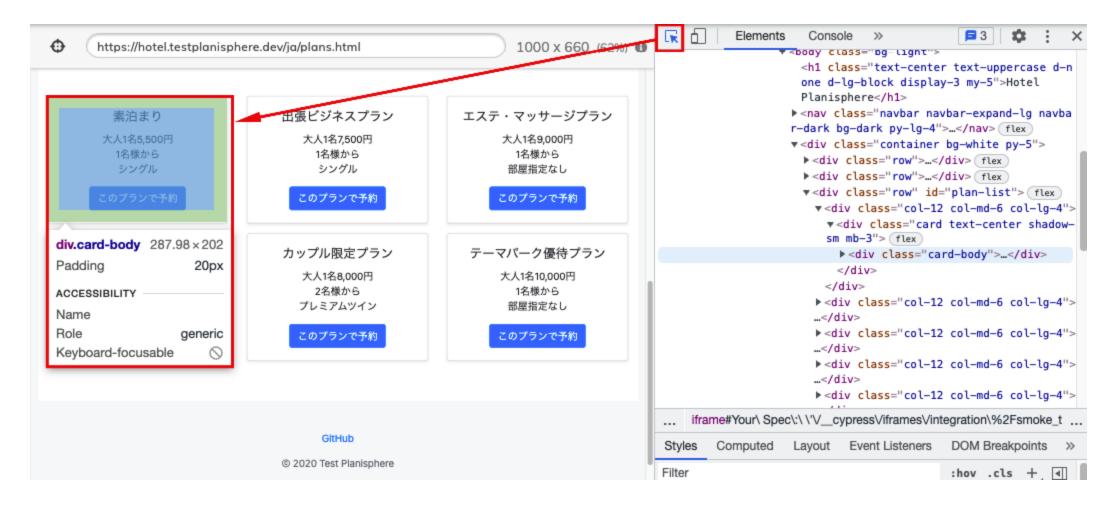


 cy.contains('お得な特典付きプラン')
 が h5 要素にマッチしてしまったのが

 原因

#### ページの構造を見てみよう

テスト結果の画面でそのまま開発者コンソールを開けます 右クリック→Inspect



# 探索の範囲を絞り込む



- お得な特典付きプラン を含む
- 宿泊プラン の
- このプランを選択 をクリックする

#### やりたいこと

**お得な特典付きプラン** というテキストを含む

<mark>カード</mark>の取得

#### 実際

**お得な特典付きプラン** というテキストを含む

<mark>見出し</mark> が取得された

## 探索の範囲を絞り込む



カードを表すclassは card-body

cy.contains('div.card-body', 'お得な特典付きプラン') .contains('このプランで予約').click()

h5 ではなく

card-body というclassを持つ div 要素を取得するようになった

#### 現在のテストコード

```
describe('スモークテスト', () => {
 it('非会員で予約', () => {
 // 1. https://hotel.testplanisphere.dev/ja/ を開く
 cy.visit("https://hotel.testplanisphere.dev/ja/index.html");
 // 2. メニューから「宿泊予約」を選択
 cy.contain('宿泊予約').click()
 // 3. 宿泊プラン一覧から「お得な特典付きプラン」の「このプランで予約」を選択
 cy.contains('div.card-body', 'お得な特典付きプラン')
   .contains('このプランで予約').click()
})
```

### 考えてみよう

#### このコードは読みやすい?

cy.contains('div.card-body', 'お得な')
.contains('このプランで予約').click()

- div.card-body なんて、元のテスト設計にあったっけ?
- div.card-body がどのUIに対応してるか、後で思い出せる?
- ユーザーは div.card-body というclassを意識することがある?



#### **舎** よくない臭いがするぞ!

テスト設計に**出てこない言葉**がテストコードに出てきたら、 テストコードからその箇所を分離すべきかも

#### カスタムコマンドを追加する

cypress/support/commands.js に以下を追加する

```
Cypress.Commands.add("getCardByText", (text) => {
    const selector = 'div.card-body'
    cy.contains(selector, text)
});
```

#### こう書けるようになった

```
// before
cy.contains('div.card-body', 'お得な特典付きプラン')
.contains('このプランで予約').click()

// after
cy.getCardByText('お得な特典付きプラン').contains('このプランで予約').click()
```

#### さらに別の問題

このプランで予約 は新しいウィンドウを開くが

Cypressは 複数ウィンドウのテストに対応していない

## 新しいウィンドウを開かないようにする

cy.getCardByText('お得な特典付きプラン')

- .contains('このプランで予約')
- .invoke('removeAttr', 'target')

リンクから「新しいウィンドウを開く」ための指定 target="\_blank" を除く

参考: https://testersdock.com/cypress-new-window/

### 新たなカスタムコマンドを定義しよう

#### 予約プランを開く カスタムコマンドを定義する

```
Cypress.Commands.add("openReservationPlan", (planName) => {
    const buttonText = "このプランで予約"
    cy
    .getCardByText(planName)
    .contains(buttonText)
    .invoke("removeAttr", "target")
    .click()
})
```

#### テストコードはこう書ける

```
// before
cy.getCardByText('お得な特典付きプラン').contains('このプランで予約').click()
// after
cy.openReservationPlan('お得な特典付きプラン')
```

#### なんかめんどくさいね?

E2Eテストを書くこと自体は簡単ですが

- ツールの技術的制約の回避
- テストしづらいコンポーネントの操作

などはやっぱりめんどくさい (そしてどうしようもない)

# なんでわざわざ Custom Command とか使うの?

テストスクリプトから **ユーザー操作と無関係な部分**を切り離す

- 自動化の都合でやらなければいけない処理(例: 新規ウィンドウを抑制する)
- サイトの構造を表現するのに必要な記述(例: CSSセレクタ)

めんどくさい部分はどうしても出てくるので そこを上手く隠せると読みやすいコードになる

# 続けて書いていきましょう

- 4. 宿泊日を翌月1日に設定
- 5. 宿泊数を7泊に設定
- 6. 人数を2に設定
- 7. 朝食バイキング、昼からチェックインプラン、お得な観光プランを選択
- 8. 氏名に「テスト太郎」を入力
- 9. 確認のご連絡をメールに設定
- 10. メールアドレスにhoge@example.comを設定
- 11. ご要望・ご連絡事項に「テスト」と入力
- 12. 予約内容を確認するボタンを選択

# 宿泊予約



フォーム入力が多い どうやって目当てのフォームに 入力するか?

#### HTMLのフォームの仕組みについておさらい

```
<label for="name">お名前</label><input id="name" type="text" />
```

- label と input で出来ていることが多い
- label に for 属性を付けると label と input が紐付けられる
- label をクリックすると input にフォーカスが移る

# Cypressではどう扱われるか

```
<label for="name">お名前</label><input id="name" type="text" />
```

// labelが返ってくる cy.contains("お名前")

contains で取得できる要素は厳密には label 要素なのでフォームに対する操作の場合、 contains では上手く動かない場合がある

- 普通の入力フォームへの入力はOK
- セレクトボックスやチェックボックスはNG
  - 。 Clickableな要素として扱われない

# ラベルのテキストからinput要素を見つける

そんなコマンドがあったらいいのにね

```
<label for="name">お名前</label><input id="name" type="text" />
```

// labelが返ってくる cy.contains("お名前")

// inputが返ってくる cy.getByLabel("お名前")

# カスタムコマンド getByLabel の使用

インストール

\$ npm install cypress-get-by-label

cypress/support/commands.js に以下を追加

const { registerCommand } = require("cypress-get-by-label"); registerCommand();

## 宿泊予約

```
cy.getByLabel('宿泊日').type('2022-02-12')
cy.getByLabel('宿泊数').type('7')
cy.getByLabel('人数').type('1')
cy.getByLabel('朝食バイキング').check()
cy.getByLabel('氏名').type('ジャスト 太郎')
cy.getByLabel('確認のご連絡').select('希望しない')
cy.contains('予約内容を確認する').click()
```

# 上手く行かなかった



- 元々入力されているテキストに追記してしまった
- カレンダーウィジェットが表示されたまま

#### 対処

```
// 「宿泊日」フィールドに入っている値を一度全て消す
cy.getByLabel('宿泊日').clear();
// 入力の後に ESC キーを押下してカレンダーウィジェットを消す
cy.getByLabel('宿泊日').type('2022/02/12{esc}');
```

## これもカスタムコマンドにしてしまえ

値を一度削除してから入力する fill メソッドを定義する

```
Cypress.Commands.add("fill", { prevSubject: 'element' }, (subject, text) => {
   subject.clear();
   subject(text)
})
```

#### テストコードはこうなる

cy.getByLabel('宿泊日').fill('2022/02/21{esc}')

## 宿泊日を翌月1日に設定

日付処理をする dayjs というライブラリを使う

\$ npm install dayjs

```
describe("スモークテスト", () => {
  const dayjs = require("dayjs");
  const checkInDate = dayjs().add(1, "month").startOf("month");

it("会員登録して予約してログアウト", () => {

  // ...
  // 4. 宿泊日を翌月1日に設定
  cy.getByLabel("宿泊日").fill(`${checkInDate.format("YYYY/MM/DD")}{{esc}`);
```

## この日付が表す意味を表現する

context はテストコードに「文脈」を与える

```
describe("スモークテスト", () => {
  context("翌月1日から7日間予約する", () => {
    const dayjs = require("dayjs");
    const checkInDate = dayjs().add(1, "month").startOf("month");
    const checkOutDate = checkInDate.add(7, "day");
  it("会員登録して予約してログアウト", () => {
```

## 現在のテストコード

```
describe("\lambda = -0 \lambda = 1, () => {
 context("翌月1日から7日間予約する", () => {
  const dayjs = require("dayjs");
  const checkInDate = dayjs().add(1, "month").startOf("month");
  const checkOutDate = checkInDate.add(7, "day");
  it("会員登録して予約してログアウト", () => {
  // 1. https://hotel.testplanisphere.dev/ja/ を開く
   cy.visit("https://hotel.testplanisphere.dev/ja/index.html");
   // 2. メニューから「宿泊予約」を選択
   cy.contains("宿泊予約").click();
   // 3. 宿泊プラン一覧から「お得な特典付きプラン」の「このプランで予約」を選択
   cy.openReservationPlan("お得な特典付きプラン");
   cy.wait(1000);
   // 4. 宿泊日を翌月1日に設定
   cy.getByLabel("宿泊日").fill(`${checkInDate.format("YYYY/MM/DD")}{esc}`);
   // 5. 宿泊数を7泊に設定
   cy.getByLabel("宿泊数").fill("7");
   // 6. 人数を2に設定
   cy.getByLabel("人数").fill("2");
```

```
// 7. 朝食バイキング、昼からチェックインプラン、お得な観光プランを選択
  cy.getByLabel("朝食バイキング").check();
  cy.getByLabel("昼からチェックインプラン").check();
  cy.getByLabel("お得な観光プラン").check();
  // 8. 氏名に「テスト太郎」を入力
  cy.getByLabel("氏名").fill("テスト 太郎");
  // 9. 確認のご連絡をメールに設定
  cy.getByLabel("確認のご連絡").select("メールでのご連絡");
  // 10. メールアドレスにhoge@example.comを設定
  cy.getByLabel("メールアドレス").fill("hoge@example.com");
  // 11. ご要望・ご連絡事項に「テスト」と入力
  cy.getByLabel("ご要望・ご連絡事項等ありましたらご記入ください").fill(
   "テスト"
  // 12. 予約内容を確認するボタンを選択
  cy.contains("予約内容を確認する").click();
 });
});
});
```

# 予約内容の確認

- 13. 宿泊予約確認画面で、以下を確認
  - i. 合計金額が123,000円であること
  - ii. 期間、人数、追加プラン、お名前、確認のご連絡、ご要望・ご連絡が 入力通りになっていること
- 14. この内容で予約するボタンを選択し、以下を確認
  - i. 予約が完了しましたダイアログが表示されること

#### アサーション

should の後に条件を記述する。 この例では「合計」を含む要素が「123,000円」を含むことを確認している

cy.contains("合計").should("contain", "123,000円");

https://docs.cypress.io/guides/references/assertions#Common-Assertions

#### テストコード

```
// 13. 宿泊予約確認画面で、以下を確認
  1. 合計金額が121,000円であること
// 2. 期間、人数、追加プラン、お名前、確認のご連絡、ご要望・ご連絡が入力通りになっていること
cy.contains("合計").should("contain", "123,000円");
cy.contains("お得な特典付きプラン");
cy.contains("期間")
 .next()
 .should(
 "contain".
  `${checkInDate.format("YYYY年M月D日")} ~ ${checkOutDate.format("YYYY年M月D日")} 7泊`
cy.contains("人数").next().should("contain", "2名様");
cy.contains("追加プラン").next().should("contain", "朝食バイキング");
cy.contains("追加プラン").next().should("contain", "昼からチェックインプラン");
cy.contains("お名前").next().should("contain", "テスト 太郎様");
cy.contains("追加プラン").next().should("contain", "お得な観光プラン");
cy.contains("お名前").next().should("contain", "テスト 太郎様");
cy.contains("確認のご連絡")next().should("contain", "メール:hoge@example.com");
cv.contains("ご要望・ご連絡事項等").next().should("contain", "テスト"):
// 14. この内容で予約するボタンを選択し、以下を確認
// 1. 予約が完了しましたダイアログが表示されること
cy.contains("この内容で予約する").click();
cv.wait(2000);
cv.contains("予約を完了しました"):
```

#### いかがでしたか

- Cypressは拡張性が高く、テストコードをきれいに記述するのに充分な機能を 備えています
- 反面、複数ウィンドウを利用するサイトのテストなど、対応していないサイトのテストにはコツが要ります
- まずは触ってみて、自分のプロジェクトに適用可能か確かめてみましょう

## おさらい: わかりやすいテストコードを書くコツ

#### ユーザー目線の表記を心がける

サイトの内部構造を使わず、表示されたテキストで選択する

#### あいまいな部分を減らす

「xxの中のyy」というように指定して、要素探索の範囲を絞り込む

#### 「何をテストしているのか」と「どうテストするのか」を分ける

カスタムコマンドを上手く使って、 処理やUIコンポーネントに名前を付ける